

【Special Topic】

平成31年度  
当初予算（案）の概要について

新しい時代の活力・安心のまち  
実現予算



# 平成31年度当初予算案（一般会計）概要

新しい時代の活力・安心のまち 実現予算

## 歳入歳出予算総額

64億2,400万円

（対前年度9億100万円（16.3%）増）

「活力あるまち創り」、「安心して暮らし続けられるまち創り」  
を2本柱として、予算を重点配分



# 活力あるまち創り

## 1 新たなまちづくり構想の推進

### ① 《拡》 コンパクトシティ化推進事業 730万円

10年後のコンパクトシティ化構想・30年後のグランドデザイン構想の完成と中心核整備計画の策定を行う。



# 活力あるまち創り

## 2 竜王ブランドを全国へ発信

### ① 魅力ある農業の創出事業 700万円

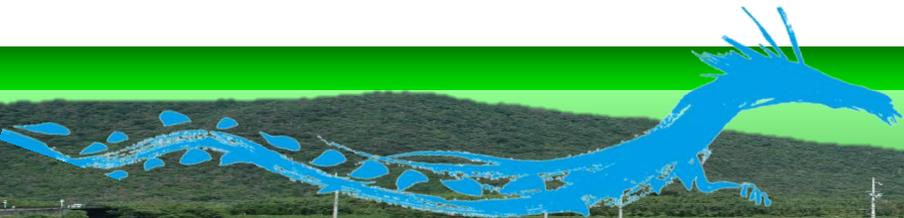
本町が誇る野菜・果樹・近江牛等の魅力ある農産物を真のブランドとして創生するための町独自の支援

### ② 竜王近江牛等特産品発信事業 1,955万円

町内の生産者、企業、関係機関、行政が連携し、「近江牛」を基軸にしたまちの特産品や歴史、文化などの地域資源を「スキヤキ」というキーワードで総結集させ、まちの魅力の発信を行う。

### ③ 《新》 道の駅アグリパーク竜王モデル化推進事業 5,300万円

平成27年度に重点「道の駅」に選定されたアグリパーク竜王について、モデル「道の駅」の選定を視野に入れ、施設の整備を行い、生産者との連携事業により農産物の販売額および来訪者の増加を見込む。



# 活力あるまち創り

## 3 工業団地等への企業誘致の推進および若者定住対策と雇用の促進

### ① 企業立地推進事業 94.6万円

町内の企業が活動しやすい環境づくりや企業誘致を能動的に実施し町の振興を図る。

### ② 《拡》 若者定住のための住まい助成事業 1,110万円

若者の定住をより促進するため今までの要件を見直し、住宅の新築およびリフォームならびに新規に家賃への助成を行うことで定住化を図る。



# 活力あるまち創り

## 4 竜王で子どもを育てたいという教育の充実

- ① 一人ひとりの子どもがキラリと輝く「きめ細かな教育」推進事業 6,160.1万円  
町費による各種支援員等を町内校園に配置し、一人ひとりに寄り添うきめ細かな指導や支援を充実
- ② 《新》生きて働く基礎学力定着事業 93.7万円  
生きて働く基礎学力の定着を図るとともに、主体的・対話的で深い学び、いわゆるアクティブ・ラーニングの視点から授業改善を図る。
- ③ 《拡》幼小中系統的英語教育推進事業 629万円  
就学前から中学校までの一貫した竜王らしい英語教育をより一層推進する。
- ④ 《拡》スポーツライミング普及啓発事業 346.3万円  
2024年に開催される滋賀国スポにおいて、スポーツライミング競技の開催市町に内定しており、競技の普及啓発および住民のスポーツの日常化に向けた取組に繋げる。



# 安心して暮らし続けられるまち創り

## 1 安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと子育て支援の充実

### ①《拡》竜王版ネウボラ（子育て世代包括支援センター）推進事業 746.3万円

妊娠・出産・子育て期に渡り、母子保健や育児に関する様々な悩み等に専門的に対応し、子育て世代が子どもの成長や子育てに見通しが持てる切れ目のない支援の充実を図る。

### ②《拡》ひとり親福祉年金の拡充事業 315.6万円

ひとり親家庭に対する福祉の増進と消費税増税に伴う措置として、既存の所得制限要件の緩和を図り年金を支給する。

### ③小中学生医療費無償化事業 2,998万円

小学生から中学校卒業までの医療費の無償化を継続（平成29年10月から実施）

### ④子育て応援軽自動車購入助成事業 108.5万円

定住促進および子育て世帯の支援を目的に軽自動車購入の助成を行い、地域経済の活性化を図る。



# 安心して暮らし続けられるまち創り

## 2 健康寿命の延伸・地域共生社会の推進

### ① 《拡》健康ベジ7（セブン）チャレンジ 210.1万円

本町の健康課題である糖尿病および高血圧症などの予防のために、健康いきいき竜王21プランに基づき、地域や関係機関と協働して取組を進めることで、健康寿命の更なる延伸を図る。

### ② 地域支え合いしくみづくりモデル事業 92万円

地域課題を洗い直し、地域の支え合いで解決できる仕組みづくりを検討し、持続可能という観点から地域コミュニティを強化するモデル的な取組を支援

### ③ 《新》住んでいるみんなが笑顔になるまちづくり事業 422.6万円

地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し、解決を試みる体制づくりの支援。他人事を我が事に変えていける地域づくり

### ④ 《新》課題丸ごと解決事業 414.6万円

一相談機関だけでは解決できない課題に的確に対応するため、制度ごとの相談機関を総合的にコーディネートし、包括的な相談体制の構築を図る。



# 安心して暮らし続けられるまち創り

## 3 持続可能な地域公共交通の確保

### ① 《拡》 公共交通システムの構築事業 1,285万円

通学定期補助などを引き続き行い、子育て支援定住促進等についても目的とした中で社会実験も合わせて実施し住民ニーズも探る。



# 安心して暮らし続けられるまち創り

## 4 防災情報システムの構築と自主防災組織の機能強化を核とした防災体制強化

### ① 《新》竜王町防災行政情報システム整備事業 4億420万円

全国各地で多発している災害に備え、情報伝達手段の充実化および多重化を図るため防災行政情報システムの整備を推進)

### ②町防災計画作成事業 441.3万円

法改正等も踏まえ現状にあった計画へ見直し、また、近年の災害を踏まえ職員の対応マニュアルについても見直しを行う。)



# 歳入

町税を37億6,372万円、対前年度6億7,733万円（21.9%）の増収を見込

⇒法人町民税については6億1,622万円増の見込

普通交付税については、法人町民税の増収から平成30年度に引き続き不交付となる見込み



## 主要事業の詳細について

# コンパクトシティ化推進事業

730万円

10年後のコンパクトシティ化構想・30年後のグランドデザイン構想の完成と中心核整備計画の策定を行う。



## 検討の目的(事業概要)

すべての世代が笑顔で暮らし続けられる  
安心・安全・活力のある竜王のまちづくりをめざして

◎急速に進む少子高齢や人口減少等の厳しい環境変化に対応し、竜王の原風景である農業を守り・育てつつ、地域バランスに配慮しながら、居住や教育・医療・福祉・商業・公共交通等の様々な機能の配置を検討し、将来にわたりすべての住民が安心して暮らし続けることができる利便性の高いまちづくりを検討



10年後のコンパクトシティ化構想

30年後のグランドデザイン構想

子育て  
教育

健康福祉  
生きがい

コミュニティ

交流  
ネットワーク

交通  
インフラ

防災

農業  
産業  
経済

文化  
観光

竜王町



# コンパクトシティ化構想の基本コンセプト・目標像

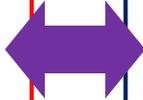
子どもたちの未来へ贈る 竜王2030プロジェクト  
～子どもと暮らす喜びを実感できるまちづくり～

**中心核が目指すまちづくりの目標像**

- 目標① ふるさとへの愛着を育む質の高い教育環境の創出
- 目標② 多世代・多様な交流ができる広場空間の創出
- 目標③ 子育て世代にやさしい環境の創出
- 目標④ 高齢者が活躍できる環境の創出
- 目標⑤ 安全・快適な道路環境の創出
- 目標⑥ 持続可能な民間施設の誘致

**集落・団地（コミュニティ地域）が  
目指すまちづくりの目標像**

- 目標① 生まれ育った地域で住み続けられる環境づくり
- 目標② 地域特性を活かしたコミュニティの再生
- 目標③ 持続可能な自治会への支援



中心核とコミュニティ地域のネットワークづくり

目標① 移動しやすい公共交通網の再編

# 中心核のレイアウト(機能配置)案

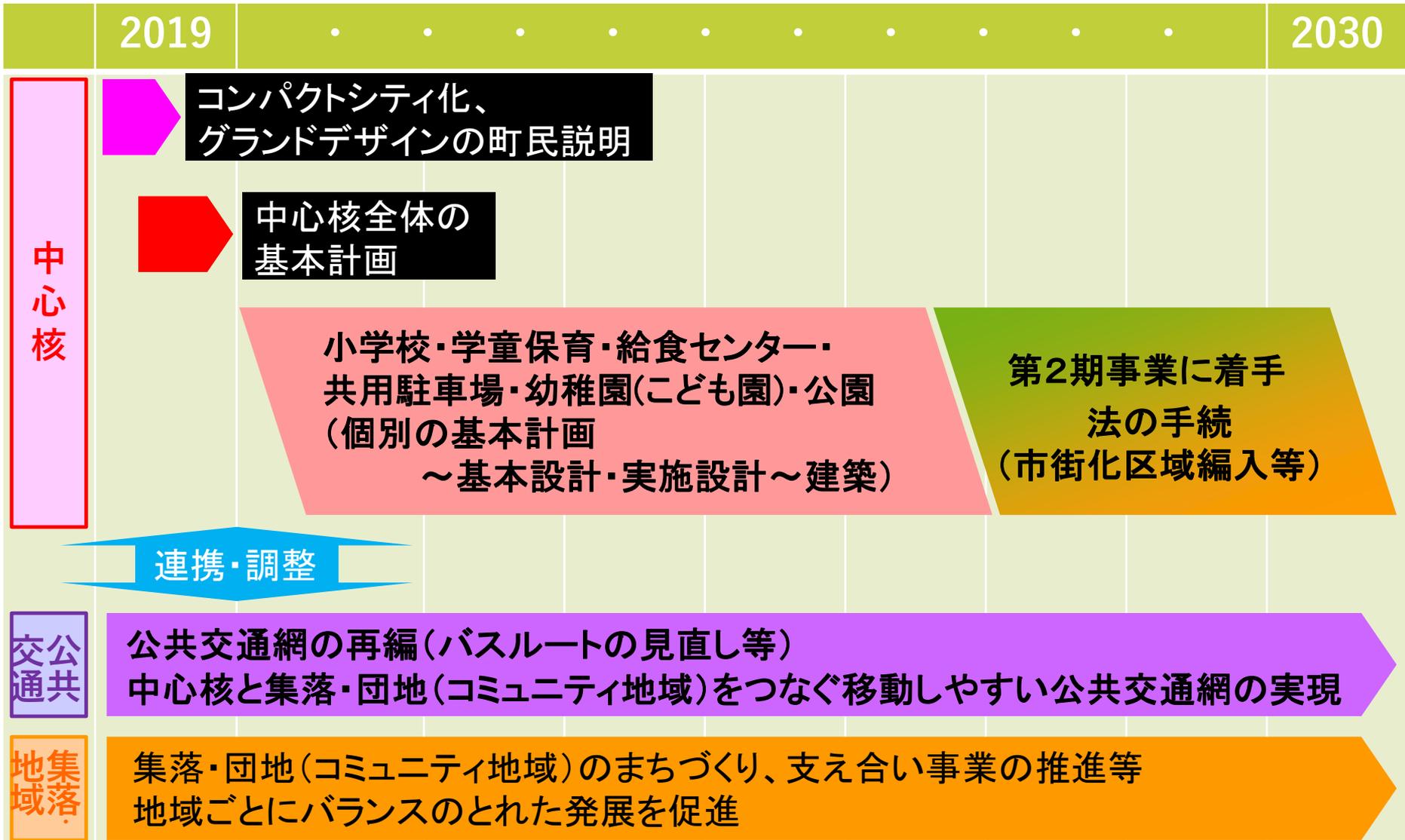
- 既存の商業ゾーンと連携させて商業空間を一体化する
- バスターミナルと商業ゾーンを隣接させて高齢者等が買物しやすくする



- 小学校、幼稚園の移転跡地を有効利用

- 現在の通学圏を大きく変えない
- 教育施設と住宅地を近接させて住宅地の魅力につなげる
- 小学校、幼稚園、学童保育と既存の図書館を近接することでお互いに連携しやすくする
- 小学校と公園を隣接させて防災の拠点性を高める
- 惣四郎川と小学校や公園とのつながりを持たせる

# コンパクトシティ化構想の当面10年間の概略スケジュール



※あくまで目安のスケジュールです。  
※事業の内容等によって前後します。

# ランドデザイン構想の基本コンセプト・目標像

## 未来へ 竜王2050プロジェクト

～竜王の原風景に抱かれた安全でテクノロジーなまちづくり～

### 【基本コンセプト】

- ① 竜王らしさが感じられる、竜王の原風景を遺したまちづくり
- ② 災害に強い安全で安心なまちづくり
- ③ 自然の中に最先端技術を取り入れた便利で快適なまちづくり



### 【ランドデザインの目標像】

- ① 竜王らしい風景の中で心豊かに暮らせるまち
- ② 人と人との繋がりを創造する中心核
- ③ 未来を担う子どもを育むまち
- ④ 誰もが安全・便利に暮らせるまち
- ⑤ 「made in 竜王」の産業を育むまち

# 30年後のグランドデザインのイメージ(案)

国道8号の拡幅・バイパス化など、骨格道路の整備

各エリアでのコンパクトな土地利用形成

道の駅を活かした竜王ブランドの強化、情報発信

広域交通の利便性を活かした産業交流軸の形成、新たな開発・企業誘致

近隣都市を結ぶ新たな道路整備

まちの玄関口として賑わいの感じられるエリアづくり



新たな工場・研究開発施設の誘致による、ものづくり産業の振興



水害の防止に向けた日野川の大改修・支流河川の改修

- ◆ 中心核の活性化
- ◆ 集落や地域のバランスある発展
- ◆ 中心核と各集落や各拠点のネットワークづくり

地域活力を活かした持続可能な自治組織・地域で支え合うコミュニティづくり、総合診療・在宅医療の充実 等

東西・南北に移動しやすい、中心核にアクセスしやすい道路網の整備

企業との連携による無人走行バスの運行



中心核への更なる都市機能の集約化、町の顔にふさわしい良好な街並み景観の形成、多様な交流の創出 等



各エリアにおける身近な生活サービス機能の維持・機能強化、自治組織の見直し

自動運転技術を活かした次世代自動車の開発など、新しい車社会への対応

・ICT技術等を活かした攻めの農業展開、観光農業の推進

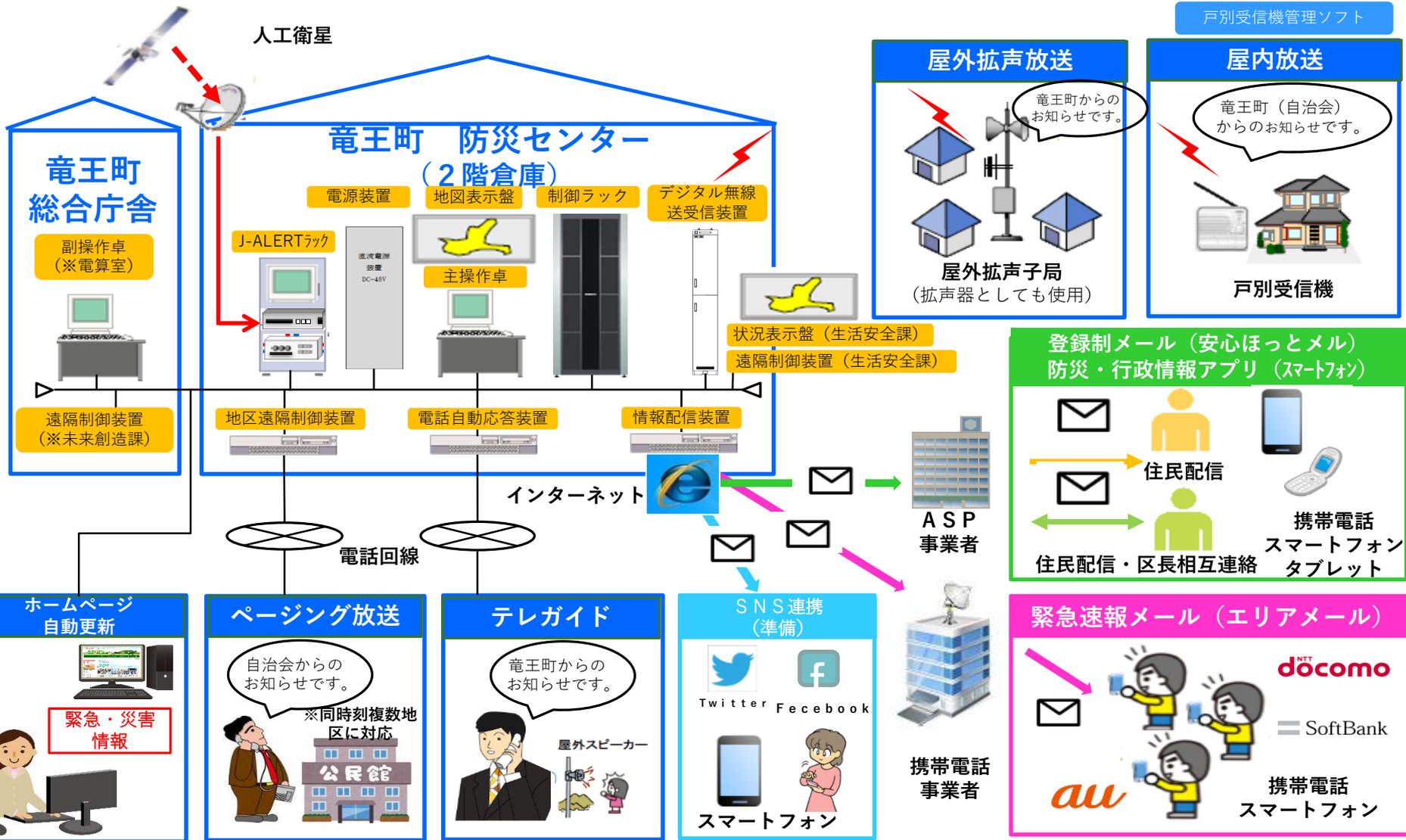
## 主要事業の詳細について

# 竜王町防災行政情報システム整備事業 4億420万円

全国各地で多発している災害に備え、  
情報伝達手段の充実化および多重化を  
図るため防災行政情報システムの整備  
を推進



# 竜王町防災行政情報システム構成図(2019-2020整備) 2018.11



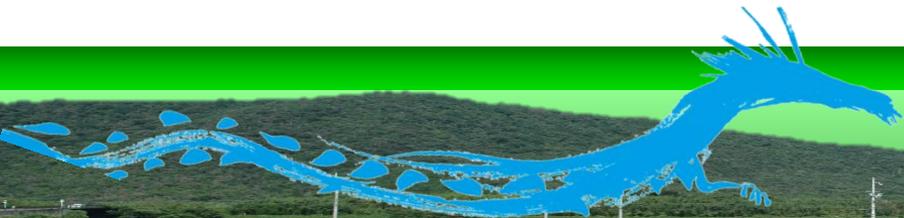
整備区分	整備時期
防災行政無線（同報系）防災センター	平成31年度（2019）
防災行政無線（同報系）総合庁舎	平成31年度（2019）
防災行政無線（同報系）屋外拡声子局	平成31年度（2019）
防災行政無線（同報系）戸別受信機	平成32年度（2020）
エリアメール	平成31年度（2019）
登録制メール（安心ほっとメール）	平成31年度（2019）
防災行政情報アプリ	平成31年度（2019）
ホームページ自動更新	平成31年度（2019）
S N S 連携	平成31年度（2019）
戸別受信機管理ソフト	平成32年度（2020）



# 主要事業の詳細について

## 若者定住のための住まい助成事業 1,110万円

若者の定住をより促進するため今までの要件を見直し、住宅の新築およびリフォームならびに新規に家賃への助成を行うことで定住化を図る。



# 若者定住のための住まい助成事業 概要

## 1 名称

既存の事業であった「竜王町新築・住宅リフォーム補助金」から「若者定住のための住まい補助金」へ変更します。

## 2 家賃補助を追加

新築・リフォームだけでなく、月額4万5千円以上のアパート等の家賃を補助の対象に追加します。

## 3 補助対象工事の拡大

100万円以上の町外業者施工工事も対象にします。ただし、補助金の額は町内業者施工工事と比較して大幅に少なくなります。



## 4 補助金限度額積上げ制度の新設

これまでの一律の限度額から、申請者の条件により異なります。申請者が次の表のそれぞれの条件に合えば、その金額を積上げて限度額を設定します。※積上げた結果、最高限度額を超えれば、限度額は最高限度額です。

条件	町内事業者利用	空家利用・解消	子育て世帯	多子世帯	多世代同居	婚姻	配偶者の有無	転入	Uターン	長期定住
新築	70万円	4万円	4万円	4万円	4万円	4万円	4万円	4万円	4万円	4万円
リフォーム	45万円	4万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円
家賃			5万円	5万円		5万円	5万円	15万円		15万円

### 【対象者】

町税や料金などの滞納がなく、次の①～④のいずれかの要件を満たしている人

- ①40歳未満で町内に住んでいる人
- ②40歳未満で今年度末までに竜王町に転入する人
- ③平成30年10月1日から今年度末までに婚姻届を提出または提出予定で町内に住んでいるまた転入する人
- ④18歳未満の子どもを養育中の人

※新築またはリフォームの補助を受ける場合は、補助を受ける家に5年以上住むことを誓約していただきます。

※家賃の補助を受ける場合は、5年以上町内に住むことを誓約していただきます。



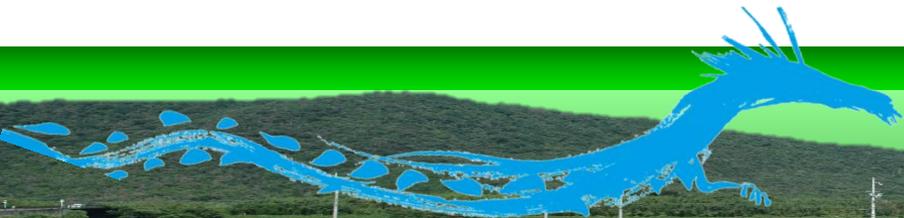
## 5. 対象事業

補助対象事業は、次の表のとおりです。ただし、対象とならない工事や経費があります。

区分	施行事業者	補助対象事業
新築・リフォーム (年度内着工・完了)	町内事業者による施行	50万円以上の工事
	町外事業者による施行	100万円以上の工事
家賃	—	月額4万5千円以上の賃貸

## 6. 補助金額

補助金の額と最高限度額は、新築やリフォーム、家賃の種別によって最少2万円～最高80万円の補助額となります。また、限度額は工事施行業者（町内・町外）や申請者の条件によって大きく違います。（限度額積上げ制度の新設により）



# 主要事業の詳細について

## 健康ベジ7（セブン）チャレンジ事業

210.1万円

本町の健康課題である糖尿病および高血圧症などの予防のために、健康いきいき竜王21プランに基づき、地域や関係機関と協働して取組を進めることで、健康寿命の更なる延伸を図る。



平成31年度

# りゅうおう健康ベジ7（セブン）チャレンジ 概要

## 重点テーマ

「栄養・食生活」

「歯と口腔の健康」

## 推進内容

重点取組み！

① 血圧チャレンジ（血圧測定のリ習慣化）

② 「カミチャレ30・ブクチャレ30」

③ 減塩レシピpart 2 作成



# 【重点取組】 血压チャレンジについて

## ①目的

町民が高血圧を予防するために、自身の血圧値を知り、血圧を測る習慣が身に付き、予防方法（減塩や野菜摂取、運動等）を知り、実践できる

## ②主な取り組み内容

- (1) いつでもどこでも血圧講座…出前講座
- (2) いつでもどこでも血圧注意…啓発ポスター作成・配布
- (3) いつでもどこでも健康管理…記録表の配布
- (4) いつでもどこでも血圧測定…血圧計の貸出・設置
- (5) いつでもどこでも健康相談…希望者や妊婦への血圧測定や保健指導
- (6) 健康づくりリーダー等への高血圧の健康教育…健康推進員のスキルアップ

